

環境特集号

第35号(令和5年2月発行)
豊能町住民部環境課
TEL: 072-736-1190(直通)

吉川保育所とひかり幼稚園で環境学習を実施しました！

環境課の職員が吉川保育所(6月29日)及びひかり幼稚園(11月9日)に出向いて環境学習を行いました。園児のみなさんに、クイズを盛り込みながらのコント形式で、ごみの分別のお話をしました。その後、パッカー車の構造説明をしたり、ダンボールやブリキの箱をパッカー車に入れて実際に潰すところを見てもらいました。また、水を入れたペットボトルをプレス式パッカー車に入れて潰すと水が吹き上がり噴水のように become ところも見てもらい、ペットボトルに液体を入れたまま捨てることのないよう注意喚起をしました。最後に、とよのんを含む参加者全員で集合写真の撮影を行いました。園児のみなさんは、終始楽しそうに、また興味津々で話を聞いてくれていました。今回の環境学習を通じて、ごみの分別やリサイクルについて少しでも関心をもってもらえたら嬉しく思います。



【吉川保育所】

パッカー車の構造や動きを実車を使って説明しています。
初めてみる園児たちはダイナミックな動きにビックリしていました。

【ひかり幼稚園】

園児たちは、とよのんと一緒にクイズ形式で楽しく回答していました。



野良猫による被害について

野良猫による糞尿被害の苦情が環境課あてに報告される機会が増えています。そのための対策を下記のように掲載しますので、お困りの方はぜひ参考にしてください。

○野良猫が起こすと考えられる問題

⇒①糞尿被害、②庭や花壇、畑が荒らされる③車などが傷つけられる④鳴き声がうるさい⑤ごみが荒らされるなど

○猫は自分の臭いに反応して行動しますが、ここはトイレではないと教えるために臭いを取る対策をとりましょう。

⇒①掃除して糞尿の臭いを消す(敷石やアスファルトは洗剤で洗浄、土などには重曹をまく②清掃後に猫の嫌いな臭いを設置したり、散布する③土を掘れないようにする(ネットの使用など)

○野良猫を寄り付かなくする方法

⇒①猫の足場を悪くする方法(砂利、小枝、ネットなどを敷いたり、水を撒く)
②猫の嫌いな臭いを使う方法(猫の通る道や排せつする場所に臭いの強い液体(お酢や木酢液等)を入れたペットボトル等の容器を複数置く。また庭等に臭いの強い植物(柑橘類等)を植える。③猫が入ってくる場所や居ついた場所等に猫の嫌がる音を出す超音波装置を置く。また、車はカバーで覆う。

野良猫に餌を与えると地域に住み着く可能性

がありますので、絶対にやめましょう！！

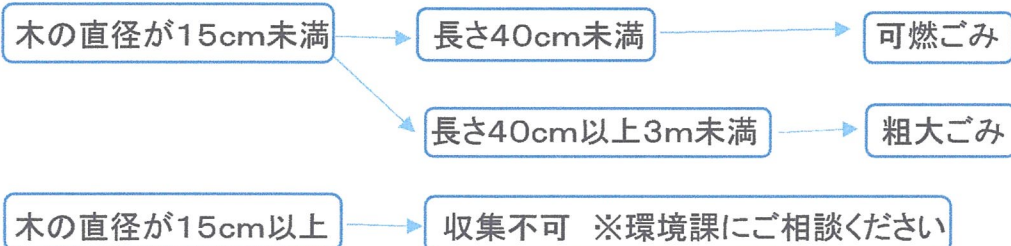
<廃棄物の野焼きは法律で禁止されています>

野焼き(適法な焼却施設以外で廃棄物を燃やすこと)は、発生する煙が大気汚染や悪臭の原因となったり、有害物質を発生させる可能性があり罰則(5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金又はこの併科)の対象となっていますので、分別して適正に町のごみ収集に出してください。

【植木剪定くずの出し方について】



庭木等を剪定した枝や葉で、直径5cm未満で長さ80cm未満の大きさのものが対象となります。なお、植木剪定くずの出し方は、[45ℓ以下の透明又は乳白色の半透明袋に入れる]または[なるべく枝は払ってそれぞれを結束して軽く持てる大きさにくる]のいずれかとしてください。但し、排出する袋に掃きごみ等はいれなくてください。また、芝生・雑草・花・落ち葉は[可燃ごみ]となりますので、ご注意ください。なお、上記の植木剪定くず以外のサイズの場合は、下記をご参照ください。



※但し、粗大ごみとして取扱うものでも長さを40cm未満に、また収集不可として取扱うものでも細かく木を切断することにより、可燃ごみでお出しいただけます。

環境課において収集いたしました植木剪定くずは専用の機械でチップ化しています。なお、チップについては吉川支所駐車場内の[植木チップ置場]に置いていますので、ご自由にお持ち帰りください。

※参考:チップ活用によるメリットとしては下記のものが挙げられます。

[雑草が生えにくくなる] [土の乾燥や泥はねを防ぐ]など

【植木チップ置場写真】



生ごみの水切りを徹底しましょう！



○可燃ごみの減量⇒ごみ処理経費削減につながります。

可燃ごみに含まれる生ごみの約80%は水分であると言われています。

ご家庭で生ごみを出される前に、「ギュッ！」としぼって大さじ2杯分(30g)の水切りをしていただくと年間約204tもの可燃ごみを減らすことができます。

【ご家庭でできる生ごみ減量方法】

①ぬらさない

⇒野菜の使えない部分はあらかじめ洗う前に切り落としておくと、ぬらすことはありません。

②乾かす

⇒ぬれた野菜やティーバックなど水分の多いものについては、すぐにごみ袋に入れて一晩置いたうえで、不要な紙の上などで乾燥させてから捨てましょう。

③無駄をなくす

⇒買いすぎに注意して、計画的にこまめに買い物をしましょう。買った材料は使い切るように心がけて、使い残しや食べ残しはしないようにしましょう。また調理方法の見直しにより、普段捨てていたものでも料理に活用することで生ごみ自体を発生させないことができます。

④水切りひとしぼり

⇒水切りネットを使用し、ごみ袋に入れる前に最後「もうひと絞り」しましょう。

粗大ごみ処理券取扱所の一部変更について

粗大ごみ処理券取扱所のうち、環境課の窓口における粗大ごみ処理券の販売は、環境課の近隣(2店舗)を含む合計16箇所の取扱所で販売していただいていることから令和5年3月31日(金)をもって終了とさせていただきます(予約は可能です)。なお、取扱所一覧については豊能町ホームページ(下記のQRコード)より、ご確認ください。



【粗大ごみ処理券取扱所指定先一覧】